



「メダカの色は変わる!？」～メダカの生きる力-1 体色変化～

理科 総合

メダカは古くから日本に生息している野生動物です。野生動物は生き残るために様々な能力を駆使しており、メダカなど小さな魚が体の色を変えるのもその一つです。

- (1) ねらい
- ① 画像や動画を利用した授業で、生存に関わる理由と色を変える仕組みを理解することを目指します。
 - ② また、実際にメダカの体色変化を観察してもらいます。最後に、野生動物としてのメダカと人との関わりについて考え、生き物に対する興味を刺激します。

- (2) 対象
- ・小学4年生～中学3年生
 - 地域・保護者の方にもご案内をお願いします。

- (3) 講師 杉本雅純 元東邦大学教授

- (4) 形式
- ・所要時間 小学生：45・60分、
中学生：45・60・75・90分
(土曜授業可)
 - ・クラス単位で理科室等で行います。
 - ・複数クラスの場合はご相談ください。



- (5) 内容 (所要時間により内容は変わります)
- ① メダカとはどんな魚か学びます。
 - ② どんな時に色が変わるかを学びます。
(準備 休憩)
 - ③ 実際に体色変化を観察します。
 - ④ どんな仕組みで色が変わるかを学びます。
 - ⑤ 人との関わりを一緒に考えます。



- (6) 費用 「無料」

学校の方で顕微鏡を準備できる場合には、メダカの皮膚の色素細胞の観察も可能です。事後に、児童・生徒からの「感想文」を送っていただきますようお願いいたします。

- (7) 申込み **出前授業申込書** 実施日2ヶ月前まで ⇒ 学校支援ネットワーク本部へ送付
当本部から連絡を取らせていただきます。
詳細の打ち合わせは、講師の方と学校の担当者で行ってください。